

医療法人社団 誠仁会を受診された患者さまへ

当会では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

施設名	誠仁会 みはま病院、みはま佐倉クリニック、 みはま成田クリニック、みはま香取クリニック
研究課題名 (研究番号)	透析患者における新しい体格指数 (A body shape index = ABSI) の各種疾患、栄養状態との関係、及び、生命予後との関係の解明 (24-003)
当会の研究責任者 (所属)	白井厚治 誠仁会みはま病院 内科
他の研究機関および 各施設の研究責任者	ありません
本研究の目的	体格は、生命予後と関係あり、従来、体格指数 (BMI = 体重/身長 ²) が用いられてき、一般人では、BMI = 22-24 kg/m ² がよいとされてきましたが、当院の透析患者さんでは、BMI = 26 kg/m ² くらいまで、高いほど生命予後がよくなっていることを見出しています。このBMIには、いわゆる良性肥満も含まれ、一様に解釈することは危険で、より良い指標が求められてきました。近年、アメリカの学者からA body shape index = ABSIが提唱され、この方がより、健康状態、生命予後と関係するとの報告が出始めています。そこで、当誠仁会系列の4施設の透析患者さんにおいて、腹囲を計測させていただき、体重を身長と腹囲で補正したABS Iを求め、動脈硬化指標 (頸動脈硬化指数、冠動脈石灰化指数、心臓足首血管指数 (CAVI)、さらには、5年間追跡し、生命予後の関係について明らかにする研究を計画しました。この研究によって、より快適で、生命予後の良い透析生活が過ごせる体格を明らかにし、それに調整、維持する方策を模索してゆきます。
調査データ 該当期間	2024年1月1日—2030年12月31日
研究の方法 (使用する試料等)	身長、体重に加えて、あらたに腹囲を計測し、新しい体格指標 (A BOBY SHAPE INEX=ABS I) を、体重を身長と腹囲で補正する計算式で求め、従来当院で行っている動脈硬化関連検査である頸動脈硬化指標 (プラークスコア)、冠動脈石灰化スコア、心臓足首血管指数 (CAVI) との関係性を明らかにします。さらに、5年間の生命予後に関して、追跡調査し、適正ABS Iを求める研究を行います。次いで、ABS Iに影響を与える因子として、従来の動脈硬化促進因子とされる糖尿病、脂質異常、透析特有のカルシウム、リン、iPTH、他栄養因子などとの関係を明らかにし、より適正な体格維持の方策を明らかにする研究を行ってまいります。
試料/情報の 他の研究機関への提供 および提供方法	ありません
個人情報の取り扱い	患者さん名は、登録時、暗号化し、実名など特定できないようにいたします。
本研究の資金源 (利益相反)	特に資金は必要ありません。この研究に関する企業との関係で利益相反はありません。
お問い合わせ先	誠仁会 みはま病院 内科、研究開発部 白井厚治 電話： 043-271-2200